

目 次

第1章 宇城市都市計画マスタープランの概要	1
1. 調査の目的	1
2. 計画策定にあたっての基本的な考え方	2
2-1 共有されるマスタープラン	2
2-2 開かれたマスタープラン	2
2-3 地域の顔がみえるマスタープラン	3
3. 策定体制等	3
4. 調査フロー	4
第2章 宇城市の位置づけと上位・関連計画	5
1. 宇城市の広域的位置づけ	5
1-1 熊本県の土地利用状況	5
1-2 熊本県内の主要交通網	6
1-3 自動車交通による結び付き	7
1-4 県内の人口規模ランク	8
1-5 県内の人口増減率	8
1-6 県内の事業所数	9
1-7 県内の従業者数	9
1-8 県内の商店数	9
1-9 宇土都市計画区域との連携	10
2. 宇城市総合計画（上位計画）	12
第3章 まちづくりにおける現況分析	20
1. 人口	23
1-1 人口及び人口密度の推移	23
1-2 地区別人口密度の分布	24
1-3 地域別人口密度増減	25
1-4 人口動態	26
1-5 就業構造	27
2. 土地利用	28
2-1 土地利用現況	28
3. 新築及び農地転用動向	30
3-1 新築動向	30
3-2 農地転用動向と未利用地等の分布状況	31
3-3 人口動向と新築動向	33
4. 建物	34
4-1 建物用途別の現況	34
4-2 市街地の木造家屋密集状況	35

5. 都市施設	36
5-1 公園・緑地の現況	36
5-2 公共空地の分布と誘致圏	38
5-3 下水道	39
5-4 上水道	39
5-5 道路現況と人口分布	40
5-6 バス停と誘致圏人口	43
第4章 問題・課題の整理	44
1 人口の減少と少子高齢化	44
2 都市構造、都市整備	46
3 産業	52
4 市民参画等	53
第5章 宇城市の都市計画の基本方針	57
1 まちづくりの理念と基本目標	57
1-1 まちづくりの理念	57
1-2 基本目標（将来人口フレーム）	58
2 将来都市像	59
3 都市計画区域の設定に関する検討	64
3-1 都市計画区域指定の効果	64
3-2 都市計画区域の指定基準	65
3-3 都市計画区域の設定の考え方	66
第6章 全体構想	70
1 都市構造	70
1-1 広域的都市構造	70
1-2 骨格軸の構成方針	70
1-3 土地利用として必要な機能	71
1-4 将来都市構造	72
2 土地利用方針	75
2-1 土地利用配置の基本方針	75
2-2 土地利用の主な配置計画	75
2-3 土地利用のゾーニング	77
3 都市施設の整備方針	80
3-1 交通施設	80
3-2 公園・緑地	82
3-3 河川・下水道	83
3-4 その他の施設	83
4 都市景観形成の方針	85
5 都市防災（安全で安心できるまちづくり）の方針	87
6 全体構想図	90

第7章 地域別構想	91
1 地域別構想の策定方法について	91
2 地域区分について	94
3 地域別のまちづくり構想	95
3-1 西部地域（不知火・松橋・豊川校区）のまちづくり構想	95
3-2 東部地域（当尾・豊福校区）のまちづくり構想	104
3-3 南部地域（小野部田・河江・小川校区）のまちづくり構想	113
3-4 地域別整備方針図 集成図	122
第8章 都市計画マスタープランの推進に向けて	123
1 都市整備の基本的考え方	123
2 「参画と連携」による自立したまちづくり	124
3 実現に向けた施策展開の方向性	125
4 今後の課題	125
4-1 都市計画の体制づくり	125
4-2 個別計画、事業実施段階における住民参画の推進	126
4-3 都市づくりに向けた関係機関との連携	126
4-4 社会経済状況や地域構造の的確な把握と計画の見直し	126